



おばらだより



桜バス 予約はこちら

☎ 65-3131

サイサイ



撮影:小原4楽夢

< 写真 >

- 右: 軍服姿で演奏するピアニスト平原誠之さん
- 左上: 平原誠之さんと、被爆ピアノの所有者・矢川光則さん
(自ら管理・調律する被爆ピアノと一緒に全国を回る)
のトークショー
- 左下: 希望する来場者による演奏

Data

人口 3,140人 (- 6)

男性 1,522人 (- 1)

女性 1,618人 (- 5)

0歳 1人

世帯数 1,477世帯 (- 1)

令和7年8月1日現在 ()内前月比

Pick Up

2 ラリーとおばら

4 地域会議だより

豊田市は今年平和都市
宣言を行いました。



参加される方も多くみられました。
実体験を語ることが出来る戦争経験者の方も少な
りつつありますが、体験談とは異なる形で戦争の悲惨さ
と平和の尊さに思いを巡らせる週末の午後となりました。

同団体は住民と一緒に参加でき、交流の場となるよう
な多様な音楽イベントを毎年企画・開催してきました。
第5回を迎える今年は、戦後80年をテーマに、広島で被
爆したピアノで演奏会を開催。満員となった会場では、
ピアニスト平原誠之さんの演奏で被爆ピアノの透き通る
ような音色が響き渡りました。また、当日同会場では映
画「おかあさんの被爆ピアノ」上映会が行われ、あわせて

トが開催されました。
8月24日(日)、小原交流館(永太郎町)で、わくわ
く事業団体小原4楽夢が主催する「OBARAやまぐとコンサー
ト」が開催されました。

今月の
表紙

戦後80年の節目にわくわく事業団体が企画
被爆ピアノコンサート

ラリーとおぼら

小原夏まつりにラリーブースが出展

8月15日(金)に小原ふれあい公園で行われた小原夏まつりでは、「おぼらラリーをいかしたまちづくり実行委員会 総務広報部会」がラリーブースを出展しました。このブースは、11月8日(土)に予定されているフォーラムエイト・ラリージャパン2025の小原SS(スペシャルステージ)競技走行に併せて開催される小原地区内での催し(パブリックビューイングやリエゾン応援)を広く告知し、地域住民に”ラリー”をより身近に感じて楽しんでいただけるよう、同部会が企画・準備を進めてきたものです。

当日は、こどもたちを中心に終始賑わいが絶えず、ブースは大盛況となりました。

みんなでラリーカーを描こう！

小原和紙工芸作家の二村純生さんによって豊田小原和紙で描かれたラリーカーに、来場者が四季桜の花(こちらも豊田小原和紙です)を貼って彩を添えました。



ラリーカー展示

憧れのラリーカーに乗車して写真撮影！



ラリー広報パネルお披露目

盆踊りのやぐらの4面に、小原の魅力が表現されたラリー広報用のパネルが設置され、まつりの後半にお披露目会が行われました。今後は国道419号線沿いに設置される予定です。どうぞお楽しみに！



FIA 世界ラリー選手権 * 9月はチリで開催！ * 11月8日(土)はおぼらがステージ！
フォーラムエイト・ラリージャパン2025 * 11月は日本(豊田市など)で開催！ * 日本開催日程: 11月6日(木)-9日(日)



▲総務広報部会の皆さん(一部)
(小原宴火との兼任メンバーは花火準備中)



◀ 夏まつりで配布されたうちは総務広報部会が作成！
黒のポロシャツとキャップは委員のユニフォーム。

おばらラリーをいかしたまちづくり実行委員会
総務広報部会 部会長 酒井陽平さんに聞きました！

Q. プロモーションイベントの企画で意識したことは？
小原地区の方々に「まず興味を持ってもらう」、そのためには何をしたらよいか？というところを企画の原点としました。

Q. 今のところ小原地区の住民・周囲の反応は？
夏まつりのブースの賑わい、また無料観覧席の抽選に500名以上の応募があったと聞き、住民の興味と期待を感じます。

Q. 小原のみなさんにメッセージをお願いします。
愛知万博のとき、フィンランドの学生との国際交流がありました。今も強く印象に残っています。当時の自分にとって万博が特別な体験となったように、小原地区のこどもたちには今、この時しか体験できないことを味わってもらいたいです。是非足を運んで生で応援してください！

小原地区の わくわく 事業活動をご紹介します！

「わくわく事業」とは？

人・文化・自然などの地域資源を活用し「地域課題の解決」や「地域の活性化」に取り組んでいる団体の事業を支援する制度です。今年度小原地区では24団体が事業を進めています。

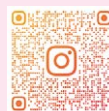
小原ペーパーアートファンクラブが主催する 小原瀬戸芸術祭2025 紙の記憶 土の記憶

国際芸術祭あいち2025 灰と薔薇のあいまに
パートナーシップ・プログラム

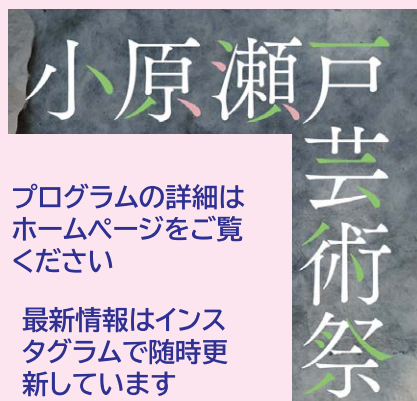
- 小原編 10/5 (日) ~ 11/15 (土)
※期間内の土日祝日のみ
- 瀬戸編 10/5 (日) ~ 11/23 (日)



プログラムの詳細は
ホームページをご覧ください



最新情報はインス
タグラムで随時更
新しています



10/4(土)は軽トラあんどんパレード発着場(和紙のふるさと駐車場)にてプレオープニングイベントが開催されます。

小原ペーパーアートファンクラブは今年で発足16年目を迎えます。代表の奥村紀美さんは、20年ほど前、和紙のふるさとで学芸員として勤めていました。その後、仕事が変わられた後も、「豊田小原和紙で地域を盛り上げられないか？」という思いが消えることはなく、2011年に立ち上げたのが本団体です。

今回、国際芸術祭あいち2025開催を契機に、活動を始めた当初からの目的の一つであった「芸術祭」を企画され、9年ぶりのわくわく事業申請となりました。これまで奥村さんが自らギャラリーや展示に足を運ぶことで、作家・表現者の方々とのご縁が広がり、実現に至ったとのこと。「観光イベントとして成功する芸術祭を目指してきましたが、地域にお住まいの方にこそ見て、感じて、楽しんでいただきたいと思います。不思議な作品もあると思いますが、難しく考えず、足を運んでゆったりとしたひとときを過ごしてもらいたいです。」と奥村さんは話していました。

【問合せ】小原ペーパーアートファンクラブ 代表 奥村 ☎080-7824-8007



●地域会議とは？

地域の様々な課題や問題を地域住民自らが考え、解決するために、中学校区単位に設置された行政機関です。地元のことをよく知る地域住民が委員となって、暮らしをよくするためのまちづくりを検討しています。

小原地区

7つの地域課題解決事業

- ✓ 定住サポート事業
- ✓ 高齢者を地域で支える体制づくり事業
- ✓ 小原マルシェ創出事業
- ✓ 耕作放棄地整備支援事業
- ✓ 生活道路環境整備事業
- ✓ まちづくりリーダー育成事業
- ✓ 市場城跡活用事業

「地域課題解決事業」とは、

- ・ 地域と行政の共働
- ・ 地域内での合意形成

を前提に、地域課題の解消に向けた地域意見(事業計画書)を市の施策に的確に反映し、効果的に地域課題を解決するための仕組みです。

第10期地域会議委員で各事業の振り返りを行いました。各委員の評価をもとに、改善点を話し合い、7つすべての事業を今後も継続することが決まりました。改善が必要なものに関しては、引き続き審議を行っていきます。また、今年度は小原支所提案により新たな地域課題解決事業「豊田小原和紙卒業証書未来へつなぐ周知共感事業」が加わることが採択されました。現在、豊田市内(旧東加茂郡地区を除く)小中学校の卒業証書は「豊田小原和紙(三河森下紙)」で作られています。実際に卒業証書を受け取る卒業生に、その証書がどのように作られたのかがわかるような映像を作成し、授業等を通じて周知します。

大草子育て支援センターからのお知らせ

🌸 11月のイベント 🌸

- ① 11月5日(水) 午前10:30～11:15
人形劇を楽しもう 1歳～
- ② 11月11日(火) 午前10:00～11:00
どれだけ大きくなったかな
(身体計測・育児相談) 6ヵ月～

園舎工事のため、
お越しの際、出入口は
正門を利用ください。



園庭・室内はご利用いただけない日程がございます。利用を希望される場合はお手数ですが事前の下記までお問合せください。

【問合せ】大草こども園 ☎65-2045

小原福祉センター ふくしの里からのお知らせ

🍁 「こんな場所あったらいいな」って
思ったことはありませんか？

「高齢者の居場所になるような場所」を最初から、一緒に考える仲間を募集しています。まだ何も決まっていないからこそ、アイデアがなくても、ちょっと気になるだけでも大丈夫。

- ・ やってみたいけど、何をしたらいいかわからない方
- ・ 誰かと一緒に何か始めてみたい方
- ・ ただ、話を聞いてみたい方

みんな大歓迎です。まずはおしゃべりするくらいの気持ちで、お気軽にご連絡ください。

【問合せ】小原福祉センター ふくしの里
☎65-3350(日曜・祝日・年末年始休館)

小原交流館だより

豊田市小原交流館
小原地区コミュニティ会議
豊田市永太郎町落 681-1
TEL / 0565-65-3711
FAX / 0565-65-1189



交流館講座案内

豊田市コンサートホール・能楽堂 交流館連携事業

能狂言が見たくなる講座 in 交流館

狂言の会

【日 時】 11月8日(土) 14:00~15:30(開場 13:15)
【内 容】 「口真似」「仏師」(和泉流)
【場 所】 小原交流館ホール
【入場料】 一般 1000円、4歳~18歳以下 500円

同時開催

小原歌舞伎衣装展示

【場所】 小原交流館ロビー

狂言を初めて観る方にも安心してお楽しみいただける、解説付きの公演です！

小原地域枠 申込み受付を行います

9月20日(土) 9:30~ 窓口、電話にて受付 (先着 60名)

※詳細は9月に配布するチラシをご覧ください。



交流館講座報告

~小原地区コミュニティ会議文化部会・
豊田市コンサートホール・能楽堂共催~

コンサート&プチマルシェ

8月10日(日)、市内外からたくさんの方が来館し、コンサート&プチマルシェを楽しみました。コンサートの素晴らしい演奏に加え、楽しい演出に笑い声と拍手が飛び交い、小原の魅力がぎゅっと詰まったマルシェを堪能しました。



市民のやりたい気持ち応援講座

はじめての一步「ドライアイスで遊ぼう」

8月23日(土)、小原地区の小学生向けにドライアイスを使用した科学実験講座が行われました。子どもたちは講師の話を真剣な表情で聞き、観察や実験を楽しんでいました。



コミュニティ会議より

小原夏まつりで大活躍！

8月15日(金)開催の小原夏まつりでは、実行委員として青少年福祉部会は駄菓子屋出店、ふるさと部会は会場環境整備、太鼓・踊り部のサポートとして、地域の夏まつりを支え会場を盛り上げました。



▲中学生ボランティアも大活躍



▲ふるさと部会会場整備

＜スポーツ部会＞

「小原ニュースポーツ大会」開催

各小学校区2チーム編成・計6チームで優勝を競います。親子競技は当日の参加も可能です。

ぜひ応援に来てくださいね♪

【日 時】 9月28日(日) 9:00~12:00

【場 所】 緑の公園 多目的広場

【種 目】 スポーツ鬼ごっこ、ペタンク
グラウンドゴルフ他



※詳細は9月に配布するチラシをご覧ください。

和紙のふるさと通信

<http://www.washinofurusato.jp>

豊田市永太郎町洞 216-1
小原和紙美術館 Tel.0565-65-2151
和紙工芸体験館 Tel.0565-65-2953
和紙とうるし工房 Tel.0565-65-2151



OBRA PAPER SCAPE 2025 山のアルス 紙へのまなざし



期 間 令和7年9月27日(土)～10月5日(日)
9:00～17:00 (月曜休館・最終日15:00まで)

会 場 六鹿会館 (豊田市高岡町長根 51)

古代から現代まで大きく形を変えずにいる「紙」に焦点を当てた展示です。異なるルーツを持つアーティスト達が紙という素材をどのように自身の表現とするか、複数のアーティストによる「紙」の表現をお楽しみ下さい。

交流館ワークショップでみんなが作った『豊田小原和紙のぐるぐる風ぐるま』の展示もあります。また、9/20(土)には、**紙すき市**としてラリー絵すき(要予約)など多くのワークショップが開催されます。

Masahiro Tsuji Performance **身体共振**

令和7年9月23日(火) 六鹿会館

この日のパフォーマンスを行うため、出演者の皆さんは、8月上旬に、豊田小原和紙のふるさととの和紙とうるし工房で紙について講座を受け、実際に紙を漉き、パフォーマンスの衣装を作成しました。その衣装をまといパフォーマンスします。豊田小原和紙の衣装とパフォーマンスの両方をお楽しみ下さい。お待ちしております。



◆和紙ふるトピックス◆

奥田美樹 Natural 自然のかけら ワークショップ

しぜんの いろいろ かたち

「Natural 自然」をテーマにワークショップが3回に分けて開催され、すでに2回まで終了しました。自分で考えた自然の形の型を作り、その型を使ってオリジナルの紙を2枚すきました。

自然をイメージして作られた型を使った紙すきで、思い思いの和紙ができあがり、みなさん楽しんでいました。

1枚は自分用に持ち帰り、もう1枚は9月に行われる「山のアルス」の会場に展示して、みんなでひとつの大きな作品にします。どんな作品になるかとても楽しみです。



作品作成中の様子